

事務ファイブ

炎を表わす照明、爆発音。少年と事務デビルが立っている。

少年 一瞬にして罪の無い人々を虐殺するなんて。それも

ここまで淡々と…まるで事務仕事のよう…鬼だ！お前は！

事務デビル はい、そうなります。

少年 鬼だ！お前は！

事務デビル 鬼になるかと思えます。

少年 はああ、なんと、なんと冷淡な奴だ！…もうこれは

…これは人類史上最大の危機だ！

事務デビル 左様でございます。

少年 そうだ、悲しんではかりはいられない。いつの日も

我々は諦めてはいけない。まだ望みは残されている！僕らのヒーローを今ここに、まさに今このときに呼ばいいんだ！事務デビルに）吠え面かくなよ！

事務デビル かしこまりました。

少年 オカリナを出し）おおオカリナよ！今こそ救世主を呼ぶときだ。現れよ…事務ファイブ！

派手な照明、すぐ普通の照明に戻って事務ピンク登場。

事務ピンク お待たせしました、事務ピンクになります。

少年 おお事務ピンク！あの、あの悪人が街中を殺戮の

地獄に陥れたんだ！これはもう、人類最大の危機であるのだ！

事務ピンク 人類最大の危機でいらっしまったんですか？

少年 ……そうだ。人類史上かつて無かったこの

少々お待ちください 書類をめくる）。

少年 ああ、少々待とう！事務デビルに）今に見ていろ！

事務ピンク 書類を示し）ここに御名前と連絡先をお願いしま

す。

少年 そして 書類に（気づき）ん？

事務ピンク 御名前、連絡先。ボールペンを渡す）

少年 記入）ここは？

事務ピンク 的を倒す」に○をしてください。

少年 ○をする）

事務。ピンク 敵の御名前はわかりですか？

少年 えーっと 事務デビルのほうを見る)

事務デビル 事務デビルになります。

少年 記入)

事務。ピンク もっと強く。下の紙に写りませんので。

少年 すみません 強く記入、短い間) お願いだ事務。ピンク

クーあの悪人を倒してくれ！

事務。ピンク この札を持ってお待ちください 札を渡す)

少年 はい。

事務。ピンク 事務デビルのほうへ歩きながら) 倒しましたらお

呼びしますので。

少年 ようし行くんだ事務。ピンク！世界の平和を守ってく

れ！

事務。ピンク 戻ってきて) 申し訳ありません、世界の平和を守

る」のは部署が違いますね。

少年 え、そうなんですか？

事務。ピンク 奥に) 事務レッドさん？

事務レッド出てくる。

少年 おおお事務レッド！

事務レッド 事務。ピンクに) なんですか？

事務。ピンク 書類を渡し) これをお願いします。

事務レッド 目を通し) 敵を倒す」ですか。

事務。ピンク そうなりますね。

事務レッド では戸籍の整理のほうをお願いします。

事務。ピンク わかりました。

事務。ピンク、早足で退場。

少年 手を振り) さようなら！事務。ピンク。事務レッ

ドに) お願いだ事務レッド！あの悪人を倒し、世界の平和を守って

くれ！

事務レッド ええ。

少年 躍り上がって) ようしー変身だあっ！

事務レッド しばらくそのままお待ちください。

少年

事務レツド

躍り上がったまま止まる)

眼鏡を外してしまう) ただいま変身しております。
別の眼鏡を掛け) お待たせしました。

少年

見よ！これが変身後の